

は じ め に

千葉市環境保健研究所は、平成5年3月、試験検査と調査研究機能を兼ね備えた科学的・技術的中核機関として設置されました。開所以来、本市における唯一の試験検査機関として、保健衛生行政や環境保全行政を側面から支えるとともに地方衛生研究所としての役割を果たして参りました。

研究所の使命は、市民の皆様が快適な環境のもとで健康な生活を送ることができるよう、広範多岐にわたる行政施策の効果的な推進に寄与し、公衆衛生の更なる向上に貢献することにあります。

そのため、日々の業務は行政依頼の検査業務が多く割合を占めていますが、精度管理に裏付けされた正確な結果を迅速に還元することを常に心掛けてまいりました。

また、社会情勢の変化、検査・分析技術の飛躍的進歩や新興再興感染症対策等、その時々研究所に求められる試験検査は高度化し多様化しています。その対応には何を措いても人材の育成が不可欠なことから、組織をあげて取り組んでいます。

試験検査分野については、先ずは一定の成果をあげ、組織としての基本使命を果たせたものと考えております。

一方、調査研究分野は、検査業務に対する優先度や業務量の多さ、加えて限られたマンパワーの中で調査研究に充てる時間が十分に確保できない現状にあります。行政施策を支える専門知識と技術を蓄積し、更には新たな事案や喫緊の課題に対処するためには、基礎的な調査研究分野の拡充が重要であり、結果、解析能力と解決策を導く能力の向上に繋がるものと考え、昨年から調査研究への積極的な取組みを図ってまいりました。

この成果は直ちに形には現れにくいことと思いますが、継続的な取組みの中から職員的能力開発や意識改革が図られ、ベテラン職員の欠けた後を埋めることはもとより、研究所自体の存在感を高める原動力となるものと確信しています。

皆様方にはご理解とご支援をいただきますとともに、引き続きましてご指導を賜りますようお願い申し上げます。

ここに、平成24年度事業実績及び調査研究を取りまとめ年報を発行いたしました。ご高覧頂き、ご意見ご批判などお聞かせいただければ幸いに存じます。

平成25年12月

千葉市環境保健研究所
所 長 三井 良雄